

実り多き  
心ほっこり旅

# 川棚

ふるさと再発見

地域特集

川棚

Kawatana Town



**長** 崎県のほぼ中央に位置する東彼杵郡川棚町。大村湾に面し、東には虚空蔵山がそびえる自然豊かなまちだ。川棚町のシンボルといえば「クジャク」。一九六三年にインド政府から日印親善のしるしとして十羽のクジャクが贈られたのをきっかけに、大崎自然公園内に「大崎くじゃく園」が開設。園では現在、約二百羽のクジャクが飼育され、その数は日本一を誇っている。

実はオスのクジャクの飾り羽が美しいのは繁殖期だけ。その美しさは恋の季節限定である。繁殖期は春から初夏にかけて。求愛のシーズンに向けて、クジャクたちは今まさに華やかな羽の準備中だ。

まちの人たちにとってクジャクはとても親しみがあるようで、橋の欄干やマンホールの蓋、電灯の飾りなど、まちのあちこちでクジャクをモチーフにしたものが見られる。今回はそんなちよっとユニークな川棚のまちを旅する。

大崎くじゃく園  
東彼杵郡川棚町小串郷272  
TEL.0956-83-3210(川棚町観光協会)

大崎くじゃく園  検索